

# 一日一笑

## 明優皆サ

2学年だより第9号  
令和6年5月8日  
柏市立手賀中学校  
文責：大曾 竜平

### 礼を大切にすることは、どのような意味・価値があるのか？

問1 おれ れど 大きい ことは あります よ。	P16 アト ト将棋	日課 れど 大きい ことは あります よ。	問2 おれ れど 大きい ことは あります よ。	問3 僕が 笑へなか く理由	問4 おれ れど 大きい ことは あります よ。
おれ れど 大きい ことは あります よ。	アト ト将棋	れど 大きい ことは あります よ。	おれ れど 大きい ことは あります よ。	僕が 笑へなか く理由	おれ れど 大きい ことは あります よ。
おれ れど 大きい ことは あります よ。	アト ト将棋	れど 大きい ことは あります よ。	おれ れど 大きい ことは あります よ。	僕が 笑へなか く理由	おれ れど 大きい ことは あります よ。
おれ れど 大きい ことは あります よ。	アト ト将棋	れど 大きい ことは あります よ。	おれ れど 大きい ことは あります よ。	僕が 笑へなか く理由	おれ れど 大きい ことは あります よ。
おれ れど 大きい ことは あります よ。	アト ト将棋	れど 大きい ことは あります よ。	おれ れど 大きい ことは あります よ。	僕が 笑へなか く理由	おれ れど 大きい ことは あります よ。

昨日、道徳の授業では「ネット将棋」と題して、勝負ごとに負けたり、上手くいかないときに相手に真摯に向き合えず、失礼を働いてしまったり、礼・挨拶をせずにその場を去ろうとする中学2年生のストーリーから、「礼」の大切さについて考えました。「礼が大切」というのは一見当たり前のことですが、いざその場で心からの礼を尽くしているといえる人は少ないと思います。そうなってしまうのは皆さんの中にいる「葛藤」が自分を支配し、相手や勝負に正面から向き合えないことがあるのだと、今回感じることができました。さて、今回の学習について、概要是上記の黒板の通りですが、最後の問い『礼（始めと終わりの挨拶）について、あなたはどのような意識や価値を付けようと思いますか？』について、皆さんの回答を以下にまとめてみました。ご覧ください。

- ・これから学びを得ると思うからによる感謝。・はじめと終わりでのあいさつについて僕はしっかりと意識や価値をつけて給食時のいただきますをしっかりすればいいと思いました。・礼というのは「人」としてやることだし、相手にされることは当たり前じゃない。・毎日真心を込めて励もうと思った。・感謝の気持ちを持つ。・相手への敬意や感謝の気持ちを忘れず気持ちを込めて言う。・しっかりと挨拶を協力する。・自分の気持ちや相手で決めつけないでちゃんと色んな相手に敬意を持って挨拶をする。・礼儀を表すことは国が違っても同じことだと思うから、教えてくれた人や助けてくれた人にお礼をしていきたいと思いました。「親しき仲にも礼儀あり！」・人への礼儀を大事にし、教材などを作ってくれた人にも感謝をする。
- ・感謝などの礼儀を忘れないようにする。・礼をする相手にもっと敬意を持って挨拶をしようと思った。・ただ言っているのではなく、心からいうことを意識したいです。・礼をする相手にちょっと言っていたというわけではないのですが、より相手への感謝の気持ちをこめ、一つひとつを当たり前だと思わず礼をすることを意識している、こうだと思います。・相手が誰か関係なく誠意を込めて挨拶をする。・相手にしっかりと感謝の意気持ちを持って、礼儀を付けたいと思いました。小さなことでも、しっかり感謝を伝えたい。・常に何かしてくれた人にははじめと終わりの挨拶をする。・自分に何かをしてくれた人に敬意を伝え、感謝を伝える。・一回一回自分の振り返りをしてから「ありがとうございます」と先生に向けて言えるようになった良いなと思いました。
- ・感謝や相手への敬意を持ってはじめと終わりの挨拶をしようと思う。礼と先生に教えてもらうことに対して言う。終わりはその教えてくれる人が嬉しい禮を意識できればと思います。・感謝や相手への敬意を持ってはじめと終わりの挨拶をしようと思う。礼と先生への感謝、敬意を表すものだと思う。・はじめはこれから教えてもらうことに対する感謝を伝える。終わりはその教えてくれた人に感謝を言う。・ただ言葉を発するだけではなく気持ちや思いが込もった礼をする。・授業を行ってくださる先生にやる気を示すために少しでも元気にしようと思う。・礼儀として礼はしっかりすること。・ただ礼をするだけではなく、ちゃんと「お願いします」「ありがとうございます」の気持ちが相手に伝わるように意識する。

「礼を大切にする」ことの意味を理解できた振り返りだと思います。この後大切なのは「行動を継続すること」です。学校でも、ご家庭でも、その機会は数多くあると思います。ぜひ、何気ない日常に心からの感謝を伝えるよう心がけましょう。あなたの人生がもっと豊かになるはずです！今後も定期的に道徳号をお届けします！